

1. ロジカル・シンキング ()

①ロジカル・シンキングの定義

| |
|--|
| <p>【定義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロジカル : _____ な ・シンキング : _____ (すること) |
|--|

ロジカル・シンキングを身につけると、複雑な情報をシンプルに整理して理解ができるようになります。そのため自分の _____ をシンプルに整理することができ、伝わりやすくなるので、プレゼンテーションや説明に _____ が生まれるメリットがあります。

主張の核になるのが _____ です。しかし結論だけ主張しても、相手はなかなか理解できません。そこでこの結論を支えるための _____ と _____ が必要になっています。

- ・結論 : ()
- ・データ : ()
- ・理由付け : ()

この3つの関係を単純化したものが _____ です。これの元を提唱したのはイギリスの哲学者であるトウルミンであり、_____ とも呼ばれています。

友人・家族関係のように親しい関係というものは、つい _____ になりがちな局面があります。しかしロジカル・シンキングを身につけていれば、お互いの言い分を _____ に整理できるので、スムーズにコミュニケーションを取れます。

さらにあなたが社会人として勤めるであろう職場では、さまざまな性格や価値観をもつ同士が協力して仕事を進める必要があります。そのため、何かを伝えるときは _____ 伝えるのではなく、_____ 説明をしなくてははいけません。

そんなときこそ、ロジカル・シンキングの出番です。

ちなみに、「論理的」の対義語は「_____ (瞬間的・直接的に物事の本質を見てとるさま)」です。

つまり、論理的とは「_____、_____ をひとつずつ積み重ねながら答えに近づいていくさま」ということになります。

②具体例

例えば、生徒総会などで制服の議論が行われたとしましょう。「学校に新しく導入するのは制服がいいか、私服がいいか」という問題に対する意見として、次のようなものが挙げられます。

例

私は制服導入に賛成です。制服の方が良いと思う理由は3つあります。

一つ目は、私服だとお金がかかって家計の負担が大きくなるが、負担を抑えた方が喜ぶ家庭が多いと考えられること。

二つ目は、制服だとひと目で生徒だと分かるので、お酒やタバコの購入などの法律に違反するような行為ができないことや、下校時に立ち寄るべきではない場所への立ち入りが抑制できます。これらのことから、生活指導は制服の方がしやすいと考えられること。

三つ目は、皆で同じ服を着ることで仲間意識も増します。それが、母校への愛着にもつながると考えられること。

以上の理由から、私は制服の方が良いと考えます。


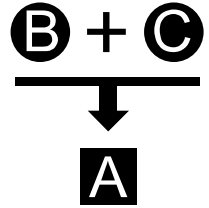
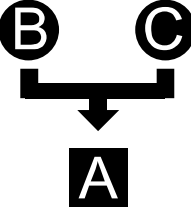
質問1 左の例における「主張」は何ですか？

質問2 その「主張」におけるデータは何ですか？3つ挙げましょう

質問3 質問2であげたデータの内容に基づく理由付けは何ですか？3つ挙げましょう

③ロジカル・シンキングの論理ブロック

「理由→だから(根拠)→結論」の3つのパターンは、論証図という形式でビジュアル化される場合があります。図の中の→は「だから」や「それゆえ」を表しています。

| | | |
|--|---|---|
| <p>①単純論証 単純に1つの理由から結論に至るもの</p>  | <p>②結合論証 複数の要素が組み合わさった理由から結論に至るもの</p>  | <p>③合流論証 複数の理由から結論に至るもの</p>  |
|--|---|---|

<論理ブロックの練習>

次の日常会話が上記の論理ブロック①～③のいずれにあたるかを考えてみましょう。その上で文章内の記号を用いて論理ブロックを完成させましょう。

| | | |
|--|--|--|
| <p>(I) A: 黒板の字が見えないんだよね。B: だって視力が弱いから。</p> | <p>(II) A: このスマホ、アプリが豊富なんだ。B: それにデザインもおしゃれでしょ? C: 気に入っているんだ。</p> | <p>(III) A: 残るジョーカーは1枚。B: でも私が運悪くジョーカーを選んだ。C: だから彼女の勝ちが決まった。</p> |
|--|--|--|

【振り返り】

今回の活動を通して「自分の中で強化された」と感じるものに☑ (いくつでも可)

| 項目 | 自己評価 |
|--|---------|
| <input type="checkbox"/> 論理的に考える力 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> 多面的・総合的に考える力 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> コミュニケーションを行う力 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> 進んで参加する態度 | A・B・C・D |

【観点】

- A…非常に躍進した
- B…とても力がついた
- C…以前より力がついた
- D…さほど大差ない(実感が無い)。

1. ロジカル・シンキング (**論理的思考**)

①ロジカル・シンキングの定義

| |
|---|
| <p>【定義】 ・ロジカル : 論理的 な ・シンキング : 思考 (すること)</p> |
|---|

ロジカル・シンキングを身につけると、複雑な情報をシンプルに整理して理解ができるようになります。そのため自分の **意見** をシンプルに整理することができ、伝わりやすくなるので、プレゼンテーションや説明に **説得力** が生まれるメリットがあります。

主張の核になるのが **結論** です。しかし結論だけ主張しても、相手はなかなか理解できません。そこでこの結論を支えるための **根拠** と **理由** が必要になっています。

- ・結論 : (**言いたい事、伝えたいこと**)
- ・データ : (**客観的な事実・データ**)
- ・理由付け : (**事実・データに基づく推論・解釈**)

この3つの関係を単純化したものが **三角ロジック** です。これの元を提唱したのはイギリスの哲学者であるトウルミンであり、**トウルミンモデル** とも呼ばれています。

友人・家族関係のように親しい関係というものは、つい **感情的** になりがちな局面があります。しかしロジカル・シンキングを身につけていれば、お互いの言い分を **冷静** に整理できるので、スムーズにコミュニケーションを取れます。

さらにあなたが社会人として勤めるであろう職場では、さまざまな性格や価値観をもつ同士が協力して仕事を進める必要があります。そのため、何かを伝えるときは **主観的** に伝えるのではなく、**客観的** 説明をしなくてはなりません。
そんなときこそ、ロジカル・シンキングの出番です。

ちなみに、「論理的」の対義語は「**直感的** (瞬間的・直接的に物事の本質を見てとるさま)」です。
つまり、論理的とは「**時間をかけて**、**主張に関連する根拠** をひとつずつ積み重ねながら答えに近づいていくさま」ということになります。

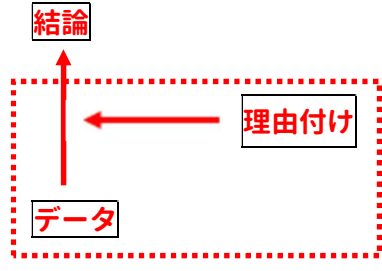
②具体例

例えば、生徒総会などで次のページに示すような制服の議論が行われたとしましょう。「学校に新しく導入するのは制服がいいか、私服がいいか」という問題に対する意見として、次のようなものが挙げられます。

論理的思考
→筋道が適切になるように考えること

筋道はまず、結論からつくり、それを支える根拠、理由を加えていく。

(三角ロジック)



データと理由付けを合わせて「根拠」とも呼ばれる

例

私は制服導入に賛成です。制服の方が良いと思う理由は3つあります。

一つ目は、私服だとお金がかかって家計の負担が大きくなるが、負担を抑えた方が喜ぶ家庭が多いと考えられること。


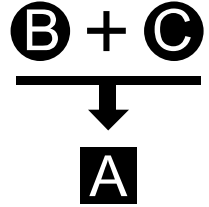
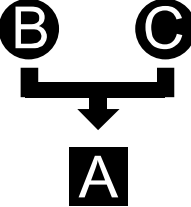
二つ目は、制服だとひと目で生徒だと分かるので、お酒やタバコの購入などの法律に違反するような行為ができないことや、下校時に立ち寄るべきではない場所への立ち入りが抑制できます。これらのことから、生活指導は制服の方がしやすいと考えられること。

三つ目は、皆で同じ服を着ることで仲間意識も増します。それが、母校への愛着にもつながると考えられること。

以上の理由から、私は制服の方が良いと考えます。




③ロジカル・シンキングの論理ブロック

「理由→だから(根拠)→結論」の3つのパターンは、論証図という形式でビジュアル化される場合があります。図の中の→は「だから」や「それゆえ」を表しています。

| | | |
|--|---|---|
| <p>①単純論証 単純に1つの理由から結論に至るもの</p>  | <p>②結合論証 複数の要素が組み合わさった理由から結論に至るもの</p>  | <p>③合流論証 複数の理由から結論に至るもの</p>  |
|--|---|---|

<論理ブロックの練習>

次の日常会話が上記の論理ブロック①~③のいずれにあたるかを考えてみましょう。その上で文章内の記号を用いて論理ブロックを完成させましょう。

| | | |
|--|---|--|
| <p>(I) A: 黒板の字が見えないんだよね。B: だって視力が弱いから。</p> <p style="text-align: center;">B: 視力が弱い</p>  <p style="text-align: center;">A: 黒板の字が見えない</p> | <p>(II) A: このスマホ、アプリが豊富なんだ。B: それにデザインもおしゃれでしょ? C: 気に入っているんだ。</p> <p style="text-align: center;">A: アプリが豊富 B: デザインもおしゃれ</p>  <p style="text-align: center;">C: 気に入っている</p> | <p>(III) A: 残るジョーカーは1枚。B: でも私が運悪くジョーカーを選んだ。C: だから彼女の勝ちが決まった。</p> <p style="text-align: center;">A: ジョーカー1枚 B: 私がジョーカーを選んだ</p>  <p style="text-align: center;">C: 彼女の勝ち</p> |
|--|---|--|

質問1 左の例における「主張」は何ですか?

制服を導入したい

質問2 その「主張」におけるデータは何ですか? 3つ挙げましょう

- 家計の負担が大きくなる。
- 下校時に立ち寄るべきではない場所への立ち入りが制限できる
- 仲間意識が増し、母校への愛着が湧く

質問3 質問2であげたデータの内容に基づく理由付けは何ですか? 3つ挙げましょう

- 家計の負担を抑えると喜ばれる
- 生活指導は制服の方がしやすい
- 母校への愛着につながる

②の例

「B: 今は4時50分だ。C: 5時までに帰る約束がある。A: だから、すぐ家に帰る」

③の例

「B: 5時までに帰る約束がある。C: 雨も降りそうだ。A: だから、すぐ家に帰る」

【振り返り】

今回の活動を通して「自分の中で強化された」と感じるものに☑

(いくつでも可)

| 項目 | 自己評価 |
|--|---------|
| <input type="checkbox"/> 論理的に考える力 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> 多面的・総合的に考える力 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> コミュニケーションを行う力 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> 他者と協力する態度 | A・B・C・D |
| <input type="checkbox"/> 進んで参加する態度 | A・B・C・D |

【観点】

A…非常に躍進した

B…とても力がついた

C…以前より力がついた

D…さほど大差ない(実感が無い)。